

新・文化庁との連携による文化政策の展開について

【担当省庁】文部科学省

文化庁の移転を迎え名実ともに文化首都となる京都から、国による文化芸術の新たな価値創造等に取り組む総合的な戦略「WABI 和×美 (Worldwide Art Blossom Initiative)」の推進と、京都における体験機会創出など地域に応じた施策の推進、経済界における文化×産業交流や文化創造など、オール京都体制により日本の文化政策をリードする取組を展開できるよう、以下の措置を講じていただきたい。

- 歴史に裏付けられた京都文化のリアルの価値を、映画や漫画、アニメーション等のメディア芸術を通して京都から国内外に発信するため、東京で開催されている「文化庁メディア芸術祭」の京都での開催、及び京都府が実施する音楽フェスティバルの取組支援
- 継承の危機に瀕している地域の祭礼・行事等の無形の文化財が持続できるよう、市町村や保存団体と一体となって実施する地域文化財総合活用推進事業について、十分な予算の確保及び事業に対する支援
- 経済界とともに京都のアート市場を活性化させ、世界で活躍するアーティストを地域から輩出する全国モデルとするための、高付加価値な文化観光事業に対する支援

京都府・京都市共同提案

- 「古典の日」法制化 10 周年及び文化庁京都移転を契機として、古典の日フォーラムを古典の日推進委員会（京都府、京都市、京都商工会議所等で構成）と共同して継続的に開催し、法の趣旨にそって広く国民の古典への関心と理解を深めるよう全国展開に向けた取組を推進すること
- 障害者による文化芸術活動推進事業において十分な予算を確保するとともに、地方障害者文化芸術活動推進基本計画を策定した自治体に対する確実な採択

京都府 の担当課	文化スポーツ部 文化政策室(075-414-5166) 文化芸術課(075-414-4216) 健康福祉部 障害者支援課(075-414-4608)
-------------	--

【国の事業等】

■メディア芸術の創造・発信プラン〔文化庁〕 10.59 億円

- ▶ メディア芸術グローバル展開事業 3.92 億円（令和3年度予算 3.93 億円）
- ▶ メディア芸術総合フェスティバル（メディア芸術祭）の開催

■我が国におけるアート・エコシステムの形成〔文化庁〕 5 億円

現代アートをはじめとする文化芸術の国際的な評価を高める活動と国内アート市場の活性化に向けた環境整備

■文化資源活用推進事業〔文化庁〕 8 億円

地方公共団体が主体となり、文化芸術分野の専門的人材を活用して地域のアーティスト等と連携協力を図りながら、多様な文化芸術活動の取組を支援

■地域文化財総合活用推進事業〔文化庁〕 16.94 億円

（うち地域伝統行事・民族芸能等継承基盤整備 7.381 億円）

地域の伝統行事や民俗芸能を支える保存会等を支援することにより、地域の文化振興・地域活性化を推進

■障害者等による文化芸術活動推進事業〔文化庁〕 3.91 億円

障害者等による文化芸術の鑑賞や創造機会の拡大、発表機会の確保などを支援

【京都府の取組】

■地域文化を活用した地域活性化プロジェクト 5 百万円

文化観光サポーターを3つのDMOに配置し、地域行催事の支援や文化観光を推進

■海外販路開拓プログラム事業費 10 百万円

中国の富裕層に向け、展示販売作品の動画を製作しPRするとともに、京都で開催するアート展示販売会に誘致

■Art Collaboration Kyoto (ACK) 40 百万円

世界的な作家の作品の国際現代アート展（出展 54 ギャラリー、31 ブース）

会 期：令和4年11月18日～20日、会場：京都国際会館

■「もうひとつの京都」アートプロジェクト（日本博府域展開アートプロジェクト事業）

21 百万円

府内各地域で歴史や風土、生活文化等を題材としたアートプロジェクト事業を実施

■障害者文化芸術振興事業 39 百万円

大学、芸術家、福祉事業者、企業、美術館、自治体その他の関係機関等で構成する

「きょうと障害者文化芸術推進機構」を核として、障害者の芸術活動を支援